

まちの話題

テコンドー全国大会で 西村純さん優勝！



▲左から、西村真利愛さん、本田千尋さん、西村純さん。

JOCジュニアオリンピック全日本ジュニアテコンドー選手権大会が8月1日、長野県で開催され、阿蘇市から3人が出場し、西村純さん（一の宮中3年）が中学生男子バンタム級で見事優勝しました。また、本田千尋さん（阿蘇中央高校3年）が高校生女子ウエルター超級で3位、西村真利愛さん（一の宮中1年）が中学生女子フイン級で3位と、3人がベスト3に入る健闘でした。

日本一に輝いた西村純さんは今大会に5年連続出場する実力の持ち主で優勝も今回で2度目。また、今大会で殊勲賞を受賞しており、今後も日本のホープとしての活躍が期待されます。

交通安全協会が ミニバレーボール大会



阿蘇地区交通安全協会主催の第22回交通安全ミニバレー大会が、8月21日行われ、同協会各支部（11支部）の皆さんのが親睦を図り熱戦を繰り広げました。試合前には交通安全問題15問のテストや参加者一人一案の標語の募集もあり、最後に行われたテスト結果、標語の審査結果発表の際も大変盛り上がりいました。

【ミニバレーの結果】

優勝：黒川支部 準優勝：宮地支部 3位：産山支部
【交通安全標語の結果】

交通安全協会会长賞

「事故ゼロで 帰る我が家に 待つ笑顔」

阿蘇警察署長賞

「いそがない 気持ちも車も ゆっくりと」

献血推進運動に功績 厚生労働大臣感謝状贈呈



阿蘇一の宮ライオンズクラブ（林和子会長）は、第46回献血運動推進全国大会において、近年、減少傾向にある若年層献血者の増加を目指し、400mL献血の推進に力を入れ献血会場周辺事業所への呼びかけを積極的に行うなどの功績が認められ、厚生労働大臣感謝状が熊本県から贈呈されました。

阿蘇一の宮ライオンズクラブは、平成3年から献血に取り組み、献血者が減少しがちな年末の時期を中心に、積極的に採血車を受け入れています。

阿蘇都市人権同和教育研究大会が 開催されました！



8月1日、人権同和教育の充実と推進を図ることを目的として、第26回阿蘇都市人権同和教育研究大会が阿蘇体育館をメイン会場として開催され、約1,700名の参加がありました。全体会では、小国町を中心に活動されている人権劇団「光座（ひかりざ）」の人権劇「夕やけがうつくしい」が公演され、「劇を通じて伝えたい、届けたい」という団員の熱意ある演技に参加者は強い感銘を受けました。

午後は、部会・分科会など6会場で人権同和教育の実践報告が行われ、熱のこもった意見が交わされました。



▲公演の様子